

駅南北の動線にエレベーター新設を

関係機関との打ち合わせを検討



矢島 尚議員

質問：…J

R富士見駅の南北を結ぶ動線に、足の不自由な方や高齢者、ベビー

カーを持つ子育て世代の方々が強く要望しているエレベーターを整備できないか。来春、多目的交流広場が完成すればなおさら必要だと思う。人口減少対策としても、まずはこの町に住んでいる方々に対して住みよい町づくりが最優先ではないか。



JR小淵沢駅に新設されたエレベーター

町長：…要望は認識している。跨線人道橋の整備は町が全額負担。現在の財政状況から整備は難しい。駅構内の整備は乗降客数も重要な要素になる。今後関係機関への打ち合わせも検討する。

質問：…今後、駅周辺の開発をどう進めるか。

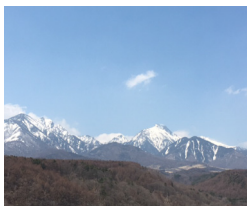
町長：…多目的交流広場ができれば人の流れに変化が想定されるが、現段階では既存の都市計画を進める。

■世界で活躍する町出身者を「PR大使」にできないか

質問：…富士見町出身者または移住者で、世界で活躍されている方々が数名いるが、町は把握しているか。

茅野市では「縄文ふるさと大使」という肩書で、著名人がPR大使として広告塔になっている。町関係イベントや体験談、小中学生への講演会などを考えてはどうか。

町長：…大使任命は検討したい。町の誇りであり、町の魅力につながることは間違いない。本人の気持ちを大切にしながら信頼関係を構築したい。



富士見町出身の平井優希さん。世界で活躍する町出身者をPR大使に任命したい。町長の考えは、町民の誇りであり、町民の魅力を高めることに貢献する。町民の誇りであり、町民の魅力を高めることに貢献する。町民の誇りであり、町民の魅力を高めることに貢献する。

吉原地域を活かす施策を

産業振興策として取り組む



小林市子議員

質問：…現

状では企業誘致が厳しい状況である。国道沿いの荒廃地、

吉原地域を将来に活かすための土地利用計画と基盤づくり対策は。

町長：…工業、商業、流通業等の事業者が町内に工場を新築や移転したい希望があってもインフラの整った土地がないことは、長年の課題であり懸案だった。多方面にわたる調整が必要であり、事業経費も大きく掛かりそうなので、行政側も踏み込んで手を付けてこなかった。今後は、産業振興策の具体的な課題として正面から取り組む。

質問：…吉原地籍やアクセスの良い諏訪南インター周辺の土地を企業の産業化ゾーンとして集積するために、都市計画、土地利用計画、用途地域等の見直しをする考えは。

町長：…国土利用計画、土地利用計画など各計画の見直しやインフラ整備は具体化の目標になる。

まず役場の中に関係する部門で組織横断的なプロジェクトチームを立ち上げる。現地の実態調査、関係の地区や地権者、農地や道水路の状況などの調査が必要になるので、検討して行く。

スピード感をもって取り組む。

■ふじみ分水の森公園整備計画検討委員会の再編を

質問：…ふじみ分水の森公園整備計画検討委員会の任期が切れたまま、会の再編と人材育成が必要ではないか。

町長：…委員会は渡辺別荘に関係のある方、植物に見識のある方、公園整備に精通している方などで構成し、協議をしてきた。なるべく植生などを維持する中で最小限の整備をして、自然豊かな森にしようとする基本方針を進めてきた。この委員会は任期満了をもって、その役割を終了とする判断をしている。

町長選公約に掲げた政策の詳細は

人間力、地域力、底力を活かしたい



三井新成議員

質問：…産業振興について、経済力向上を図る施策の優先順位と、具体策は。

地域の助け合いの仕組みを活かすことも目指す。

質問：・子育て、教育支援の充実のほかに、人口減対策の施策をどのように考えているか。

質問：・・・子育て、教育支援の充実のほかに、人口減対策の施策をどのように考えているか。

町長：…政策の基本は既存の事業を進めること。優先順位は設けない。第一にあげる政策は産業の振興であり、富士見町を活性化させるための最重要点政策として取り組む。働く場を広げ、町の経済力の向上を図るための具休策として工場適地のインフ

町長：…基本的には現在の施策を継続しながら、子育て環境、教育環境の更なるレベルアップを図る。働くお母さんや家族の就労や社会参加の促進を支援する。人材確保と人材教育、働きやすい環境整備や処遇の改善を図っていく。町の魅力をバランスよく高める施策が、人口減対策につながると考えている。

質問：…町内の道路環境とラッシュ時の混雑解消策はあるか。

質問・・・町内の道路環境とラッシュ時の混雑解消策はあるか。

町長：…鉢巻道路の改善を協議しているほか、必要な路線を随時整備している。混雑解消策は簡単にはいかないが、不便さは解消したい。



9月定例会の招集あいさ
つで、所信表明する名取
重治町長

「新しいまちづくり係」を再度設置する考えは

組織横断的なプロジェクトで対応する



小池 勇議員

質問：…名
取町長が助
役の時代に
「新しいま
ちづくり
係」を新設

した。
私は

評価している。創設のいきさつは、
町長：平成15年に諏訪地域全体の合併を問う住民投票を行った結果、富士見町は自主路線を進むことになった。しかし、具体的な方策はなく、パノラマスキー場という深刻な問題を抱えていた。やりたいことはたくさんあったが、組織の壁で思うようにはいかなかった。そこで、従来なかった定型業務を持たず、新しいまちづくりに役立つためなら何をしてもいい部署を新たに設置した。

質問・・・新まち係の評価は。

町長：・担当者3人は苦勞したと思
うが、従来なかった新しい切り口で
の成果はたくさんあった。特に、
「住民ニーズを形にすることが仕事
だ」という認識は得難い。

質問・・・再度設置する考えは。

町長：… 当時に比べ、役場の業務は拡大し、住民のニーズも多様化しているが、職員数は減少した。本当は

やりたいが無理なので、組織横断的なプロジェクトや、ワーキンググループを複数立ち上げることで対応したい。課題を発掘することも重要なテーマになる。

■小中一貫教育を求める

質問・・・少子化が一層進み、生徒数の減少が想定される。現在の3小学校は老朽化し、対応が求められる。

教育長・・・「町公共施設総合管理計画」が示すように、概ね10年後は校舎の大規模改修を含めた対応が必要。

質問：・諏訪市では施設一体型の小中一貫教育を進めるべきとの基本方針が確認された。富士見町では1中学に3小学校しかない。全部をまわめて小中一貫校を考えてはどうか。

教育長：小中一貫教育には長所があるが、短所もある。私は基本的に現在の形で対応をしたいと考えている。単に費用の問題ではない。地域の学校ということを大事にしたい。

質問：議員としてはありがたい。ただ、全部を残すなら通学区の見直しで生徒数の平準化が必要だ。

教育長・・・あらゆる選択肢を排除せずに、一貫校ではなくても連携を強め、教育効果を高めたい。

新町長の行政運営手法は

現在の事業を磨き上げる



加々見保樹議員

質問：…新町長は議会との関係を考えているか。
町長：…情報交換し、

忌憚ない議論で信頼関係を構築する。
質問：…JR富士見駅のホームにエレベーターを設置できないか。
町長：…JRとの協議を継続し、財政事情が許せば進めたい。

質問：…北朝鮮の弾道ミサイルに対応する訓練は。まずは防衛省など関係団体と一緒に机上の訓練から始めたらどうか。
町長：…良い提案だと思う。

質問：…副町長にはどのような人物を任命したいか。
町長：…私と別の見方、考え方をする人。私に欠けることを持っていて公明正大かつ常識的な人。

質問：…副町長時代が長かったため、しがらみによって保守的かつ八方美人となつて、大胆な政策が打てないのでは。
町長：…人脈が広い反面、しがらみはあるが、立場上断ち切る。

■地方公会計の整備は

質問：…通達で統一基準による公会計を整備することになっているが、必要性を感じているか。
町長：…適正な行政運営には有効かつ必要と言われるが、現在、不都合があるわけではない。喫緊の必要性も感じていない。

質問：…仕訳業務は日々行うのか。それとも期末に一括か。仕訳は各担当（現場）で行うのか。
町長：…期末に財務課で一括仕訳をしている

■集団登山廃止について

質問：…富士見中学は集団登山を廃止したが、その経緯・理由は。
教育長：…行事が非常に多く、キャリア教育の核となる職場教育学習を充実するため。

質問：…生徒・保護者の反応は。
教育長：…生徒は「賛」「否」「どちらでもよい」がほぼ同数。保護者の反応は現時点では予想より少ない。

質問：…八ヶ岳という人気の山岳地を抱えながらの中止は大きな財産を自ら放棄することになる。未来永劫、集団登山は廃止か。
教育長：…未来永劫廃止というわけではないが、来年度すぐに再開するということはない。

富士見中が集団登山を廃止した理由は

日常生活を大切にするため



川合弘人議員

質問：…国民の祝日「山の日」施行の翌年に、富士見中学校が伝統ある集団

登山を、諏訪地方の他校に先駆けて廃止した理由は。
教育長：…2学年は合唱祭と職場体験学習が重なり、行事が切れ目なく続いた。前校長のリーダーシップのもとで行事を精査し、日々の授業、日常生活を大切にしたい学校にしよう

と決意した。登山を廃止し、そこに、職場体験を核としたキャリア教育を位置付ける道を選択した。
質問：…教育委員会の見解は。

教育長：…教育過程編成の主体者である校長を中心に校内で検討を重ねた。この件を、教育委員会の議題としたことはない。
質問：…同窓会、保護者への事前説明はしたのか。
教育長：…していない。理由は二つ。教育課程編成は校長の責任で決定するもの。多くの人を巻き込んで学校が混乱するのを避けるためだ。

■白谷の天然水を使った「水自慢」の復活を

質問：…「水自慢」は水環境保全を推進するシンボル。観光PRのほか、防災備蓄用飲料水の役割も担った。生産を再開できないか。
町長：…救済物資、観光PRとしても汎用性の高い水の備蓄として、「水自慢」の復活は有力な選択肢。防災対策、町の観光、環境PR用として、より付加価値の高い取り組みは住民の理解を得られると考える。どのような方法で復活できるのかを研究したい。

【その他の質問】

○太陽光施設の町内への設置計画は
○「ゆめの森」の建設費が4000万円不足した理由は



皇太子さまをはじめ、多くの人が登山する八ヶ岳。その山麓に位置し、自然の恵を受ける富士見町

子どもの医療費無料化の拡充を

来年度から高校卒業まで引き上げる



名取武一議員

質問：子どもの医療費無料化を18歳まで拡充できないか。

町長：県の制度改正、他市町村の導入状況を踏まえ、来年度から福祉医療費の対象年齢を高校卒業まで引き上げる方向だ。

■前小林町政の評価は

質問：小林町政をどう評価し、どう批判しているか。

町長：前小林町長就任当時、町が抱えていた大きな財政問題、パノラマスキー場、土地開発公社の問題に一応の道筋を付けられた。清泉荘、一本松の家など福祉サービスの向上、未満児保育、病児・病後児保育など子育て支援にも対応された。新規就農者支援、農業生産法人の町内進出に力を入れ、カシスやワインバレーなど新たな特産品開発も始めた。総体的に成果を出されたものも多く、十分な実績を残したと考えている。一方、地方創生人口戦略による人口維持施策では、住民や議会への説明が不十分であったことなどにより、理解が得られず、進められない施策

があった。

質問：前町長は人口を増やすことにこだわり過ぎていたが、人口問題をどう考えるか。

町長：人口問題は重要なテーマだが、基本的には町の魅力を高め、住みたい魅力、住み続けたい魅力を地道に高めることだと考えている。

■大学生の奨学金制度見直しを

質問：3月議会で前町長は「諏訪市などに劣る制度は見直したい」と言った。新町長の考えは。

町長：現行の制度を継続しながら、将来、Uターン者にはよりインセンティブを与える方法を検討したい。

質問：諏訪広域として地元出身者が諏訪圏域に戻れば諏訪広域として半額補助、さらに戻った市町村が半額補助するような奨学金制度は作れないか。

町長：いいアイデアだ。関係機関との検討、他の自治体にも投げかけることを検討したい。

■国保料の都道府県化で上昇は

質問：国保の都道府県化により、35%の市町村は国保料が上昇すると報道されているか。

町長：現段階では正確な試算結果は出せず、追って報告したい。

町内の遊休農地の現状は

298haあり、うち17haが貸し付け希望



名取久仁春議員

質問：農業従事者の中にも後継者がなく、親族は都会暮らしの人が多い。農地利用状況調査の現状は。

町長：年に1回、8月に農業委員と農地利用最適化推進委員により、町内を6グループに分けて目視で確認する。昨年の調査だと、総面積1778haの農地に、298haの遊休農地を確認した。

質問：調査後のアクションは。

町長：遊休農地は、書面で利用意向調査を実施する中で、貸し付け意思と耕作意思を確認している。回答は47haあり、そのうち17haは貸し付けてもよいという回答を得ている。

質問：農地の借り手と貸し手の関係は。

町長：貸し付け希望の農地を認定農業者及び新規就農者175名に照会した。認定農業者6名、農業法人2社から回答があり、約25haの借り入れ希望が出ているが、立地条件などから、すべての貸し付け希望農地

が借りてもらえるわけではなく、農業委員会が調整しているのが現状。

質問：農業生産法人の町の農業生産額に占める割合は。

町長：平成28年度の総生産額は32億8千万円、そのうち12億8千万円が農業法人の生産額だった。割合は39%だ。

質問：条件が悪く、借り手の付かない農地の活用方法は。

産業課長：何が問題なのか、場所ごとに検討し、進入路の問題であれば農道の整備を検討し、活用できるようにしたい。

質問：レタス100ha構想の進捗状況は。

産業課長：平成28年度は54.4ha、29年度は60haを見込んでいます。

質問：別居親族へのアプローチの工夫は。

産業課長：死亡届の手続きに農地の届けも提出するよう案内しているが、分かり易いパンフなどを検討したい。

【その他の質問】

○夢の森公園について

パノラマ運営など基本政策の詳細は

現政策は継承し、町民、議会、庁内の声を聴く



五味高幸議員

質問：…パ

ノラマスキ

一場の運営

に関する町

長の基本的

考えは。

町長：…上

下分離方式は継続以外の選択肢がない。平成30年で外部借入金金は完済し、町支援は一区切りとなる。今後は老朽化対策、再投資に入る。理事長の職は当面兼務するが、適任者にお願

いするのがベストと考える。

質問：…第2子以降の保育料について、無料化を含めた再考は。

教育長：…第2子以降の無料化は3600万円の財源が必要。若い世代の子育てには、経済的支援・少子化対策の両面から総合的に検討したい。子ども課長：同時入園の条件をはずし、第2子の保育料半額には1400万円が必要。今後の検討課題として。

質問：…就学援助費用の就学前支給と、本年度支給分の増額による差額の支給は。

教育長：…12月補正で就学前支給をしたい。

子ども課長：…本年度差額分に対しては早急な支給をしたい。

質問：…花アプリの活用状況、菊アプリに代わる経験者の登用は。

町長：…花アプリの活用は具体的な方向性が見えてこない。時間を掛け課題を精査し対応を考えたい。農業

アプリはJAの農業部会の活用が有効で、JAと調整したい。

■なぜ中学校の登山を廃止に

質問：…一番早い廃止について教職員、保護者、生徒の反応と教育長の考えは。

教育長：…教職員は継続の熱い思いもあった。保護者、生徒間では「賛成、反対、どちらでも」がほぼ同数。行事を見直す必要性、生徒の実態、教育理念などで校内も紛糾したが、教育者の信念を持ってすべては生徒のために学校の進むべき道と決した。

■ドローン活用の検討を

質問：…町民の福祉、安心、安全に活用できるか検討の考えは。

町長：…多くの可能性はあるが、発展途上分野だ。今後町に有効かは活用方法と共に検討したい。

富士見駅前活性化策は

役場通り線の進捗状況による



織田昭雄議員

質問：…富

士見駅前の

活性化と都

市計画、公

共施設等総

合管理計画

への取り組みは。

町長：…都市計画道路は役場通り線、北通り先線を優先して進めている。

駅前の都市計画道路は役場通り線の進捗状況と大きく関係してくる。今後も現行の計画を進めるつもりだ。

公共施設等総合管理計画については、富士見町も現実をきちんと対峙し、問題を先送りするのではなく、身の丈にあった公共施設のあり方を検討する。駅前の若い店主に色々動きがあるようだ。商工会とも相談したい。

建設課町：…役場通り線は駅前につながる他の路線とも密接な関係にある。平成25年度に都市計画道路を見直した際も市街地である駅前はそのまま継続して残した。まだ諦めてはいないということで、計画を継続して進めている。

質問：…カシス、ワインバレー構想など未成事業の進め方は。栽培を

広めるには、どのように町民へ周知するの

町長：…ブドウ、カシスも苗を育てるところまでは順調にきた。今は栽培

する人を増やしても出口がない。加工や販路の開拓ということになるが

行政がそう簡単に出てくることではない。適当な事業者を探るか、手を上げてもらうような方向を考えていく。

産業課長：…ワインはメルロー、シャルドネと言った塩尻市と同等な物が栽培できるという結果が出ている。カシスも一株当たり1キロ近い標準収獲量のノウハウも蓄積できている。

今年度末までには700株まで定植出来る。第二段階では出口の戦略も見えてきているので、個人に広めるのは第三段階となる。

【その他の質問】

○富士見町の地方創成戦略は何を柱にするか

○旧渡辺別荘前の花壇用地について